


2021年8月30日

KAICO（カイク）：新型コロナウイルス抗体測定サービスを開始、9月1日より順次販売へ

KAICO 株式会社（福岡市西区、代表取締役：大和建太、以下：KAICO）は、新型コロナウイルスに対する血液中の抗体量が測定できる抗体測定サービスを開始します。2021年9月1日（水）より福岡県内の一部調剤薬局およびドラッグストアにて販売開始いたします。

この製品は、新型コロナウイルスに対する抗体価を測定することを目的としています。現在新型コロナウイルスに罹患しているかを確認する PCR 検査や抗原検査とは異なり、ワクチン接種後に抗体がどれくらい保持できているかを確認するものです。自宅・会社で自己採血し郵送することにより簡単に抗体価を数値で評価できます*1。また継続的に複数回利用することにより個人の抗体の保持状況が時間を追って確認できることも大きな利点です。ワクチン接種後の抗体の保持状況には個人差があります*2ので、ご自身で管理できることが大きなメリットです。

【商品概要 KAICO 抗体測定サービス】

| | |
|-------------|---|
| 仕様 | 1) 輸送採血ろ紙セット、2) 返信用チャック袋、3) 返信用封筒、4) 説明書 |
| 価格 | オープン価格 |
| 検査方法 |  <p>①ドラッグストア店頭販売（簡易採血キット・ろ紙・説明書・送付封筒）</p> <p>②アプリで情報登録・発送Noの確定</p> <p>③個人で採血しろ紙にたらし乾燥させ、郵送</p> <p>④検体の検査</p> <p>⑤PC・スマホにて確認</p> |
| 販売場所 | タカラ薬局、白十字薬局などの福岡県内主要店舗（9月1日より）。今後全国のドラッグストアおよび調剤薬局への展開を検討中。 |
| 条件 | 検査情報の登録および確認には、PCまたはスマートフォンでWEBを使用します。 |

KAICOは、難発現タンパク質の医薬品・診断薬・試薬を開発することを目的に、2018年4月に設立した九州大学発のベンチャーです。KAICOのコア技術は、カイコを利用した組換えタンパク質発現の技術であり、本抗体測定サービスでは新型コロナウイルスに対する抗体をスパイクタンパク質で挟みこみ発色させ検出する、プロテックス社と共同開発した抗体検査キットを用いて測定します。

今後もカイコの技術を様々な商品開発に活かし、アフターコロナの日常生活における安全・安心確保に貢献することを追求してまいります。

*1：イムノクロマト法ではなくELISA測定法を採用

測定結果は、イムノクロマト法の抗体の保持有無を提示するのではなく、ELISA法によって得られた詳細数値を5段階のレベル表示として開示します。このレベル表示は、販売に先立って行われた製品性能試験のデータを元にした平均値を目安としています。

| | |
|------|--------------------|
| レベル1 | 未接種の人が多いレベル |
| レベル2 | ワクチンを1回接種した人が多いレベル |
| レベル4 | ワクチンを2回接種した人が多いレベル |

*2：発売前に製品の性能試験のために155の検体を試験

当社の試験結果によるとワクチン接種により大幅に抗体価が上がる人もいる一方で、未接種者に比べると上昇はするもののあまり上がらない人もいることが実際の数値で確認され、論文等で行われている個人差があることが、弊社の事前試験でも判明しました。また今後社内試験で継続的な経過を把握し、本製品の性能をより良いものにすることを目指しています。

<性能試験時の一部データ>

| No | 属性 | ワクチン1回目 接種3週間 | ワクチン2回目 接種2週間 |
|----|-------|------------------|------------------|
| A | 50代男性 | 2 | 2 |
| B | 40代男性 | 1 | 2 |
| C | 50代女性 | 2 | 4 |
| D | 40代女性 | 3 | 5 |

(表数値は弊社抗体評価レベル値)

